

古民家再生連続講座

やまさかみずみち



土とワラと石で  
土塀をつくろう!!



# どろごね体験

@埼玉県児玉郡美里町

主催



庭のしごと

2024.8.24[土]

2024.8.25[日]

9:00-16:00

対象 小・中・高・大学生  
専門学生 及び 社会人  
申込〆切 2024.8.15[木]



職人と一緒に  
庭の景色を  
つくってみよう!



土とワラと石で塀をつくらう！

# どろっ！お体験

地割編に続き庭の額縁である土塀づくりがいよいよ始まりです！  
庭を掘って出た土・ワラ・近所で分けていただいた石と瓦。  
そこに人の手がいると温もりのある塀が現れます。

2024  
8/24(土)  
9:00-16:00

2024  
8/25(日)  
9:00-16:00

## 会場

埼玉県児玉郡美里町（詳細は参加者にお知らせ）

JR八高線 高崎行 用土駅 8時16分着 徒歩20分ほど  
徒歩での来場が難しい場合に限り送迎可。人数制限有り。

## 参加費

一般3500円 学生5000円（各日・保険代含む）

昼食代500円 \*要申込  
\*一日だけの参加も可能です！

## リアルファンディング

「庭のしごと」は後継者を育てることを最大の目的として  
いるボランティア団体です。一般の方からいただいた参加  
費は次世代の造園家たちを育てる資金となります。  
多数のご応募お待ちしております。

## 申込み

メールからお申し込みの方

左記をご記入の上 [niwanoshigoto@gmail.com](mailto:niwanoshigoto@gmail.com)

までご連絡ください。

- ①氏名 ②学校名又はご職業 ③メールアドレス
- ④電話番号 ⑤参加日 ⑥昼食の有無

申込

2024  
8/15 (木)  
〆切

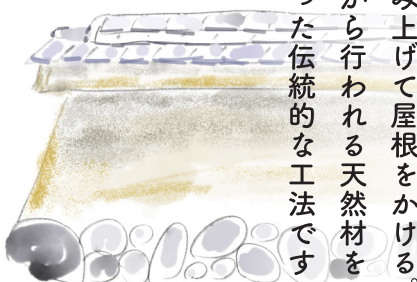


申し込みフォーム

こちらからもお申込できます。

土塀とは…

セメントや鉄骨を使わず、  
粘土と藁と水をこね合わ  
せ発酵させて壁土を作り、  
積み上げて屋根をかける。  
昔から行われる天然材を  
使った伝統的な工法です



古民家再生連続講座『やま、さか、みずみち』について

「暮らしの五感を知ろう」

庭づくりはどこから始めるの？

土地をよむ庭師の眼。

家の周りの山や坂。土はどんな土。

雨が降ったら水はどこへ流れていくのだろう。

庭を形造るためには風土を知ることから始まるのです。

江戸時代、小堀遠州はなぜ洞水門を作ったのか、

桂離宮に桂垣が作られたわけ。

それは、水を邪魔者にせず景色として庭の一部にすることだったので。

この連続講座は古民家の建築修復現場と並行し、

庭師の世界に昔から伝わる造園土木の考え方と技を知るためにあります。

風通し、水はけ、土質のことをはじめとして、

垣根、塀、歩き道、門など庭のことを現場の職人たちが総合的に伝えます。

庭のしごと

石井庭苑・金網造園事務所・塩の・田部井造園・藤倉造園設計事務所

活動の詳細は  
SNS & HP を  
チェック！



問い合わせ先

「庭のしごと」事務局  
080-1051-0368

澤田忍  
[niwanoshigoto@gmail.com](mailto:niwanoshigoto@gmail.com)